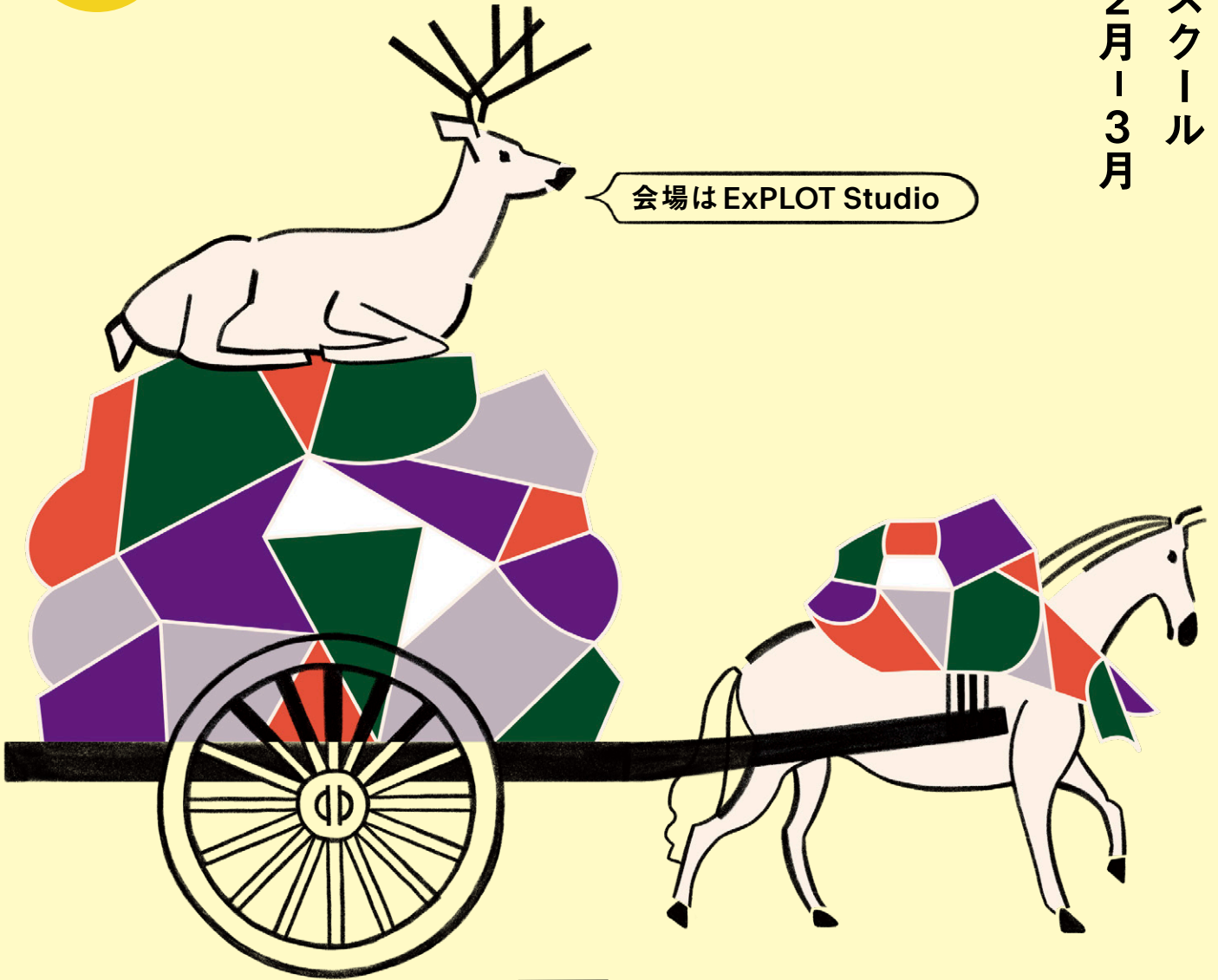


水 | 砂山典子 a.k.a SNATCH「踊ってみたい! パート2」  
木 | 港千尋+納谷昌之+小島健嗣「可視と不可視の間に」

バンクアートスクール  
2025年2月ー3月  
募集案内

今期も  
全6回

会場は ExPLOT Studio



# BankART school

バンクアートスクールは、横浜・馬車道に残る歴史的建造物を芸術文化に活用したBankART1929のプログラムのひとつとして、2004年4月に開校しました。と書いてから早20年。場所は「馬車道に残る歴史的建造物」から日本郵船の倉庫、関内の泰生ビルへと引越し、さらにBankART Station（新高島駅）、BankART KAIKO（馬車道駅）へと移転し、とうとう野に放たれることになりました。中身は大して代わり映えしません。バンクアートスクールの守備範囲は美術・演劇・写真・建築・音楽・ダンスなどアート全般におよび、講師は各ジャンルの第一線で活躍する人たちばかり。子供向けのワークショップから専門性の高い講座までレベルはさまざまですが、いずれも少人数制で、講師と受講者同士の親密な交流を重視する現代の寺子屋をめざしています。この20年の間に340講座、述べ1,170人の講師の方々をお招きしました。受講生は4歳のおじょうちゃんから85歳のおじいちゃんまで、述べ5,550人をこえます。ぶっちゃけ話、これらの講座をうけたところで即戦力にはならないし、なにか資格が得られるわけでもありません。受けるだけではなんの役にも立たないのです。むしろここから自分たちでなにを立ち上げていくのか、それが問われているのです。

(バンクアートスクール校長 村田 真)

水 19:30 - 21:00

砂山典子 a.k.a SNATCH  
「踊ってみたい! パート2」

①2/12 ②2/19 ③2/26 ④3/5 ⑤3/12 ⑥3/26

ダンス音痴とか、リズム感が無いとか、基礎が無いからとか、体が硬いとダンスできないでしょ? と思い込んでいるその貴方。そんなモヤモヤはブッ飛ばして、汗かいて踊ってみませんか? ビートを捕まえ、リズムに乗って楽しんでるよう促します。ご自身で考え振付も作って頂きます。時には無音で、条件付けの即興も取り入れて表現に結びつけます。様々な角度からダンスを体験し、貴方の「踊ってみたい!」気持ちを再び呼び覚まします。



前回のSchoolの様様



各回で意識すること

- ① BEATを捕まえSTEPで遊ぶ
- ② 音楽を楽しむ
- ③ グループ感を養う
- ④ ポーズを決める
- ⑤ 振付を作る
- ⑥ 振付を共有する

砂山典子 a.k.a SNATCH | ダンサー、パフォーマンスアーティスト。80年代 黒沢美香 & ダンサーズとして踊る。アーティストコレクティブ dumb typeのメンバーとして90年～2020年の全てのパフォーマンス作品を共同制作し出演。95年よりライブインスタレーション「むせかえる世界」を国内外で開催継続中。SNATCH名義で、キャバレーイベントやミュージシャンとのセッション多数。近年、美術家で構成されているバンドTHE TETORAPOTZや、梅津和時キャバレーバンドでダンスとコーラスも担当。

木 19:30 - 21:00

Web 受講可

港千尋+納谷昌之+小島健嗣  
「可視と不可視の間に」

①2/13 [納谷] ②2/20 [小島] ③2/27 [納谷] ④3/6 [港]  
⑤3/13 [港] ⑥3/20 [納谷+小島] (公開講座)

何かを表現する時、私たちはしばしば「見えないものを見るようにする」可視化に注目しがちです。しかし実は、「見えてしまうものを意図的に見えなくする」不可視化も、表現において欠かせない重要な要素です。本講座では、敢えてこの「不可視化」にも焦点を当て、その意味や科学的アプローチに基づく技法をさまざまな視点から掘り下げます。そして、「見せること」や「表現すること」の本質を、一緒に考えてみたいと思います。



可視と不可視が同居している「透明マント」

港千尋 | 写真家/映像人類学者/多摩美術大学教授。イメージの発生と記憶などをテーマに制作・著述・キュレーションと広範な活動を続けている。ヴェネチア・ビエンナーレ日本館コミッション、あいちトリエンナーレ2016芸術監督などを歴任。著書に『インフラグラム 映像文明の新世紀』(講談社選書メチエ)『写真論—距離・他者・歴史』(中央公論新社)など多数。『風景論—変貌する地球と日本の記憶』(中央公論新社)で2019年度日本写真協会賞受賞。

納谷昌之 | フリーサイエンティスト/ひかりがたりすと。博士(工学)。富士フィルム株式会社に光物理、光技術の研究に従事。現在はフリーとして活動。納谷ラボ代表、慶應義塾大学理工学部研究員、一般財団法人イノベーション・アーキテクト フェロー、ジネンコロキウム共同主宰者。著書に「梅干しとひかり」(オプトロニクス社)など。月刊オプトロニクスに光エッセイ「ひかりがたり」を連載中。

小島健嗣 | イノベーションアーキテクト/デザイナー。富士フィルム株式会社にてデザインセンターのデザイナーの後、Open Innovation Hubを開設し館長として共創によるオープンイノベーションを推進。現在は designMeME 代表、専修大学ネットワーク情報学部兼任講師、一般財団法人 Future Center Alliance マイスター、株式会社フィラメント 共創メンバー、ジネンコロキウム共同主宰者。

BankART schoolの概要

時間=19:30~21:00 会場=ExPLOT Studio

料金=1講座(全6回)12,000円 入学金3,000円(初めての方のみ)

※通常全8回ですが、今期は全6回です。料金もお安くなっています。

Web 受講可 マークの講座はウェブ受講も受け付けます。

(ウェブ受講は、リアルタイム配信ではなく、講義開催後に講座の録画のリンクを送付する形になります。最終回の講義配信終了後2週間まで、全6回すべての映像を見ることが出来ます。)

お申し込み方法

下記ウェブサイトのフォームからお申し込みください。折り返し、受講料お支払い方法をメールにてお知らせいたします。

<http://www.bankart1929.com/school/>

こちらのフォームからお申し込みができない場合は、[school@bankart1929.com](mailto:school@bankart1929.com)宛にメールにてお申し込みください。

- ※一旦納入された受講料は返金できません。
- ※講座によっては別途材料費・資料代がかかる場合があります。
- ※申し込み受付は定員になり次第、終了させていただきます。

お問い合わせ BankART スクール事務局

[school@bankart1929.com](mailto:school@bankart1929.com) TEL 045-663-2812



ウェブサイト

創造都市スクールのご案内 Web 受講可

次世代の創造都市の担い手を育成するために、横浜市立大学が運営している「創造都市スクール(Unit1)」も、ExPLOT Studioで開催されます。

時間=19:30~21:00(2月から全4回を予定)

会場=ExPLOT Studio 料金=無料



詳しくは、こちらをご覧ください。

アクセス ExPLOT Studio(横浜市西区みなとみらい4-3-1)

みなとみらい線「新高島駅」より徒歩8分



会場は「ExPLOT Studio」になります